

# 洗足徒然日記

こんにちは、高校2年生の報道委員です。

1月18、19日に高校2年生の私たちは今年度のセンター試験を体験しました。実際の試験時間と同じ時間で解き、理系と文系共通で英語（180分）、国語（80分）、数学IA（60分）、数学IIB（60分）、リスニング（30分）を受けました。それに加えて文系は日本史、世界史、地理、公民から3科目、理科基礎をそれぞれ60分で解きました。理系は化学、物理、生物から2科目、地理と公民から1科目をそれぞれ60分で解きました。

センター試験は教科書レベルの基本的な問題が出題されますが、時間配分に気をつけなければいけない科目もあるので油断はできません。特に国語では現代文、古文、漢文のそれぞれとても長い文章を80分で読み、問題を解かなくてはならないので難しかったです。数学や国語等はすでに試験範囲は学習し終わっているので、あとは何度も何度も解き、センター試験の形式の問題に慣れるしかないと思っています。

今回は実際にセンター体験を受けて、感じたことを高2生に聞いてみました！

「身を引き締めて、頑張ろうと思いました。」

「すごく危機感が高まりました。」

「来年のセンターで後悔しないように勉強します。」

皆、今後の決意を熱く語ってくれました。

また、各教科の先生方に高2の時点で取ってほしい点数を聞いてみました！

世界史：「既習範囲の8割を目標にすると、50点取れていれば上出来。」

日本史：「既習範囲の8割だと44点以上！」

政治経済：「既習範囲は61点分なので全部取れてほしいです。」

数学：「範囲は全て学習済なので満点！」

国語：「MARCH合格のためのレベル、国公立の足切りを考えると160点程度とれていなくてはなりません。」

英語：「国公立の合格を勝ち取るには8割以上、9割以上の190点とれていたら安心です。」

生物：「既習範囲が82点だから、82点。」

物理：「既習範囲を足し合わせたら68点だったので68点ならば上出来です。」

化学：「既習範囲の中でとれる点数を考えると60点。」

まだまだ先は長いです。